

英語コミュニケーション学科 カリキュラムツリー

就職先・進路

中学校教員 高校教員 児童英語指導者 システムエンジニア Webデザイナー 銀行 商社
公務員 旅行会社 ホテル 客室乗務員 グランドスタッフ 大学院 など

ディプロマポリシー
自主自律の精神で、グローバル社会において活躍できるように、十分な英語によるコミュニケーション能力および英語圏の文学・文化・英語学から学ぶ豊かな教養と国際感覚を身につけ、そのうえで英語教育、IT関連、ビジネス、観光・航空などの分野で、一人ひとりの進路設計に応じた専門知識を学び、それを実践的に活かすことができる学生に対して学位を授与するものとします。

<p>【知識・技能】 ■ ■</p> <p>DP1 (知識) : 英語圏の文化・社会・歴史に関する知識を深めることで、高い洞察力を身につけ、かつそれらを自分の言葉で説明することができる。 DP2 (技能) : 十分な英語によるコミュニケーション能力および希望する職種に必要とされる幅広い専門知識(英語教育、IT関連、ビジネス、観光・航空など)とスキルを身につけ、それぞれの進路で実践的に活かすことができる。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力】 ■ ■ ■</p> <p>DP3 (思考力) : 現代社会の諸問題に対して、グローバルな視点から論理的に物事を考えることができる。 DP4 (判断力) : 自分の意見を発信するために、必要な情報を収集・分析し、それらをまとめて適切に表現することができる。 DP5 (表現力) : 自ら問いを立てて批判的思考力を養い、深い探究心をもって専門的な学びを深め、論文にまとめることができる。</p>	<p>【主体性・多様性・協同性】 ■ ■ ■ ■</p> <p>DP6 (主体性) : 21世紀を生きるために必要な深い教養や国際感覚、専門的知識を身につけ、主体的に自己の将来のキャリアを設計することができる。 DP7 (多様性) : グローバル社会で活躍するために、多様な文化・社会・歴史を尊重し、異文化理解を深めることができる。 DP8 (協同性) : 異なる価値観の人間と共生できる能力を身につけ、協同して物事に取り組むことができる。</p>
--	--	--

【専門性を深め、教養、論理性、類推力、問題解決力を伸ばす】

ゼミナール・卒業論文

【各分野の実践的な知識と専門分野の英語を学ぶ】

語学文学教育科目

英語教育

英語科指導法
英語教育方法論
英語教科教材論
英語科評価論
小学校英語指導法
小学校英語内容論
第二言語習得論
など

Intensive English
for Education

情報ビジネス観光科目

IT関連

Webデザイン研究
Webシステム研究
プログラミング研究

English Literacy
for Information
and Technology

ビジネス

オフィスマネジメント
ビジネスコミュニケーション
時事英語研究
現代のビジネス
国際秘書実務

Intensive English
for Business

観光・航空

フライトサービス論
国際航空業概論
航空コミュニケーション論
航空接客研究
旅行行政
国内観光概論
海外観光概論
通訳ガイド英語

Intensive English
for Hospitality

【幅広く専門分野を学ぶ】

ことばの運用 ことばの発達 英語の成り立ち
アメリカ文学と社会 アメリカ文化・文学作品研究
シェイクスピアと表象文化 小説で読むイギリス 英語圏文化研究
Modern and Contemporary American Poetry, Sociolinguistics

【専門分野の導入】

英語教育学概論 英語学概論 英語史概論 英語文学概論
異文化コミュニケーション概論 情報学概論 観光学概論

英語ワークショップ

【上級】
ドイツ語
フランス語
中国語

【基礎～演習】
ドイツ語
フランス語
中国語

【将来を考える】

キャリア
プランニング

Academic
Reading & Writing

Reading & Writing

Advanced Intensive English

Intensive English
英語音声学
英文法

Advanced TOEIC

Intermediate TOEIC

TOEIC

共通認定科目

英語専門科目

全学共通

専門教育科目

【時間外自主講義】
世界遺産検定講座
航空関係講座

留学コース
語学研修

【期間】
半年～1年

【渡航先】
アメリカ
イギリス
カナダ
オーストラリア
ニュージーランド

留学コース
準備期間
留学概論

カリキュラムポリシー
教育課程編成の全体方針
英語によるコミュニケーション能力、大学生としての基礎的な技能、文学・文化・英語学などの教養を基盤にして、学生の進路実現のために、専門教育科目(英語教育、IT関連、ビジネス、観光・航空)を設定しています。1、2年次で基礎的な技能を十分に育成した上で、その後の教養・専門科目を通して、学生が希望する進路の実現を可能にする専門的・実践的な知識・技能・能力を身につけるための教育課程を編成しています。また正規授業外でも、海外インターンシップ(旅行会社など)、産学連携による航空関係系内講座、世界遺産検定を目指す講座などを設置し、充実した学びの機会を提供しています。

教育内容
「初年次・2年次教育」
・ 将来を見据え、社会人基礎力として必要な知識・技能・能力を身につけるため、「基礎ゼミナール」(調べ学修、議論の方法、レポートの書き方、発表の方法など)、「キャリアデザイン」を配置しています。
・ 言語教育専門の講師による週4回の少人数授業(Intensive English)を配置して、英語によるコミュニケーション能力を確立し、徹底的に強化します。
・ 豊かな教養を身につけるために、概論科目(英語教育学概論、英語学概論、英語史概論、英語文学概論、異文化コミュニケーション概論など)を配置しています。

【専門課程】
・ 中・高英語教員免許など、各分野の資格取得を目指した科目を配置しています。
・ 3・4年次における各進路別の「語学文学教育科目」および「情報ビジネス観光科目」に設置された専門分野の英語を学ぶIntensive English(例Intensive English for Education)は、講義内容の学修と同時に英語によるコミュニケーション能力の強化充実を図ることを意図して設置しています。また、こうした科目は、中長期の留学から帰国した学生の英語能力の維持強化を目指す役割も持っています。
・ 世界の多様性を理解し、グローバル社会で活躍するための知識・教養を深める科目を配置しています。